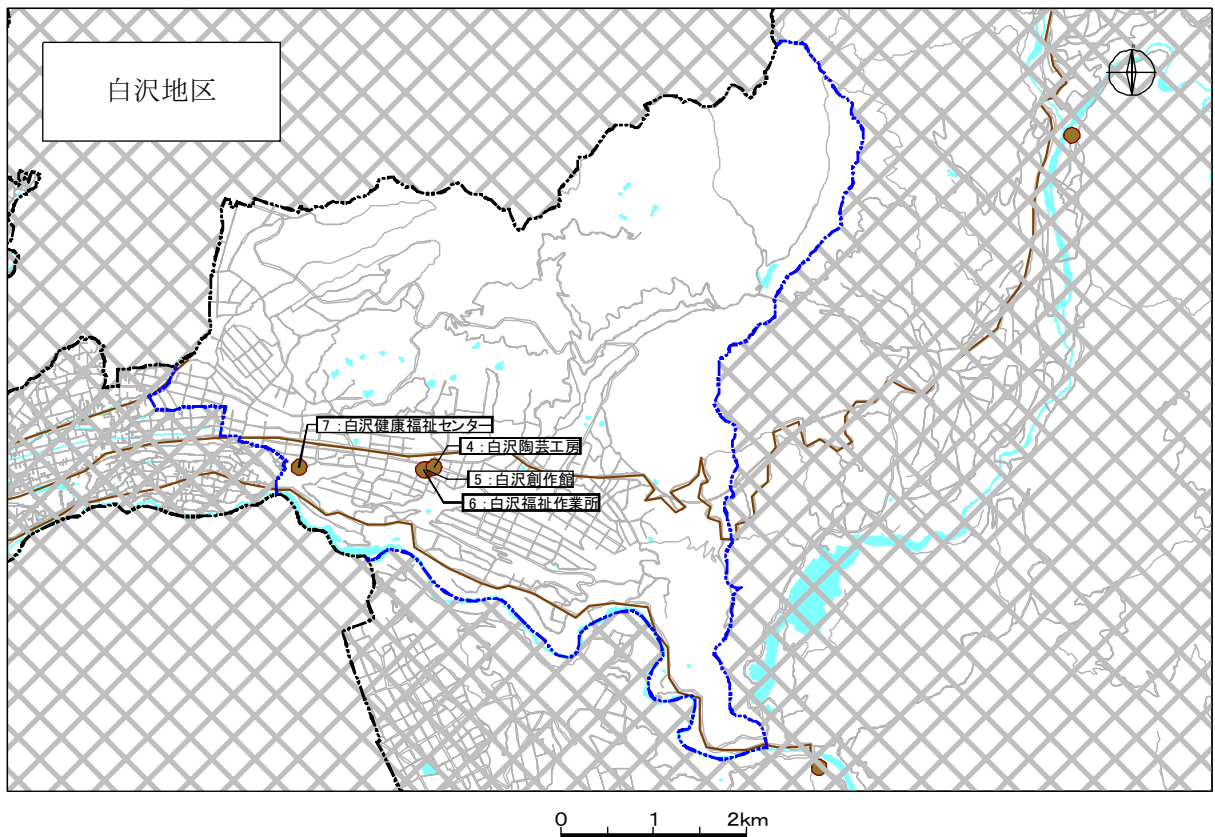
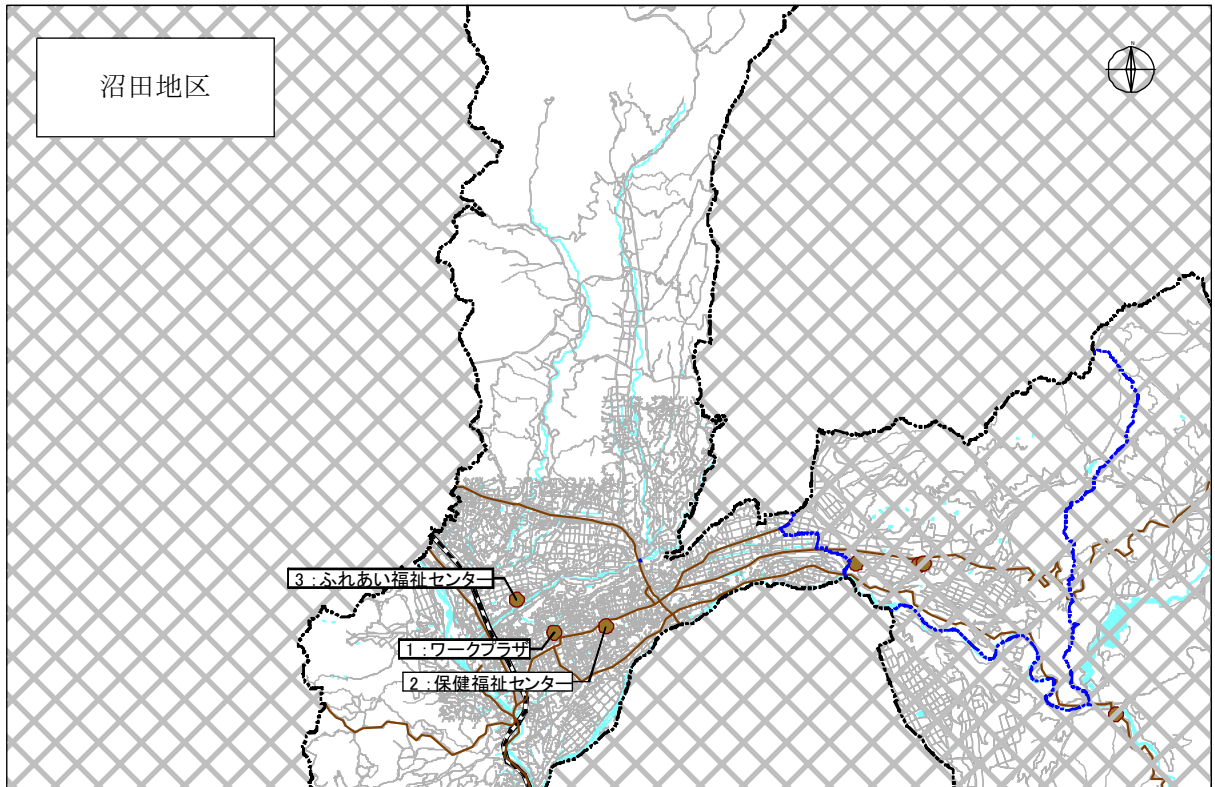
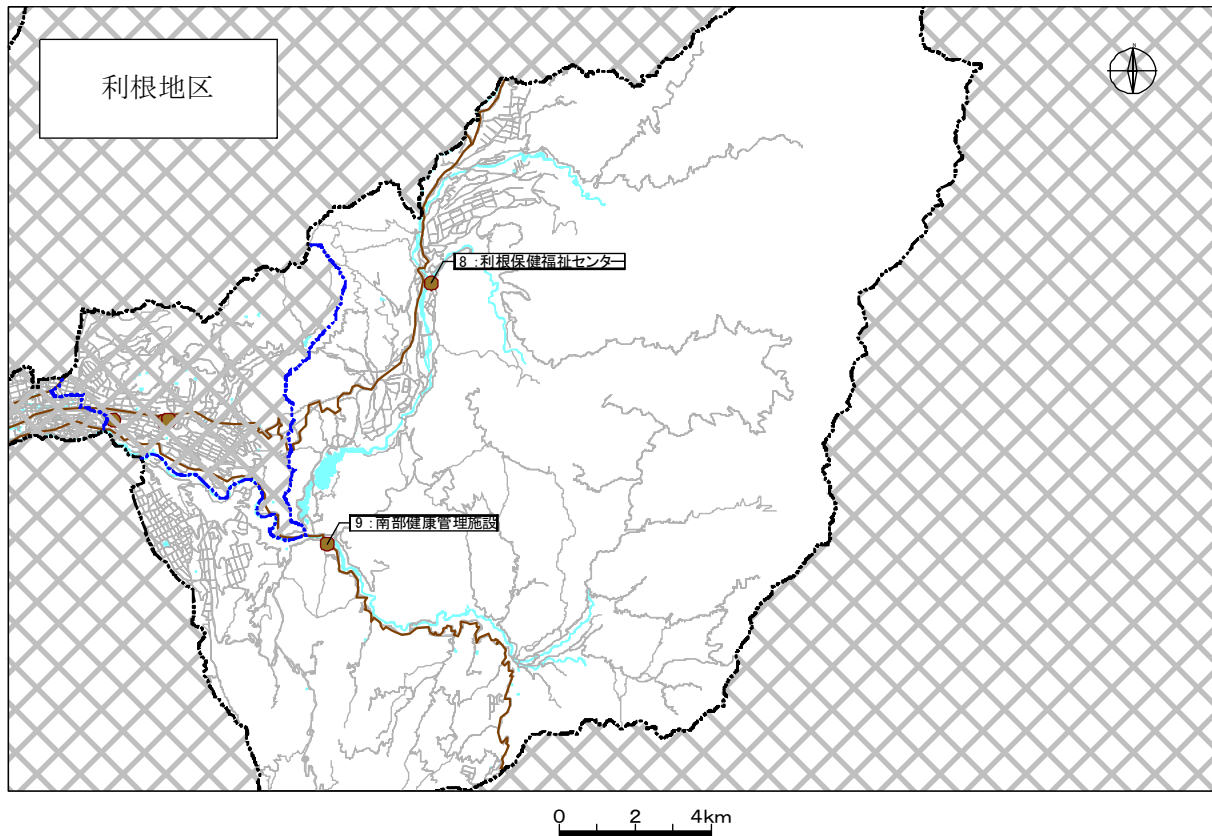


⑥保健・福祉施設

【高齢福祉・障害福祉・保健・その他社会福祉施設】





図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定※2
1	ワークプラザ	東倉内町282-8	317.98	平成18(2006)	9	新耐震	×
2	保健福祉センター	東原新町1801-72	4339.62	平成7(1995)	20	新耐震	○
3	ふれあい福祉センター	白岩町189-11	1453.90	平成17(2005)	10	新耐震	○
4	白沢陶芸工房	白沢町平出73-1	41.04	平成8(1996)	19	新耐震	×
5	白沢創作館	白沢町平出135-1	633.31	昭和52(1977)	38	改修済	○
6	白沢福祉作業所	白沢町平出135-1	163.96	平成20(2008)	7	新耐震	×
7	白沢健康福祉センター	白沢町平出1312-4	1092.69	平成9(1997)	18	新耐震	×
8	利根保健福祉センター	利根町大楊1085-3	1658.00	平成8(1996)	19	新耐震	○
9	南部健康管理施設	利根町日影南郷69-2	89.20	—	—	不明	×

※1) 新耐震：新耐震基準で建築された建物。改修済み：旧耐震基準の建物であるが、耐震改修により新耐震基準に準拠済みの建物。耐震性有：旧耐震基準の建物であるが、新耐震基準を満たす建物。要改修：旧耐震基準の建物であり、新耐震基準に準拠するためには耐震改修が必要な建物。不明：旧耐震基準の建物であり、耐震診断を行っていない建物。

※2) ○：災害時の避難所に指定されている施設。 ×：災害時の避難所に指定されていない施設。
 避難所とは、被災者が一定期間滞在できる「指定避難」と避難行動要支援者など一般の避難所では生活に支障をきたす人向けの「福祉避難所」のことを指す。

基本方針（方向性）

【複合化・多機能化】

・他施設との複合化・多機能化を検討する。

【公民連携】

・行政と民間がパートナーを組んだ施設運営を検討する。

【民営化】

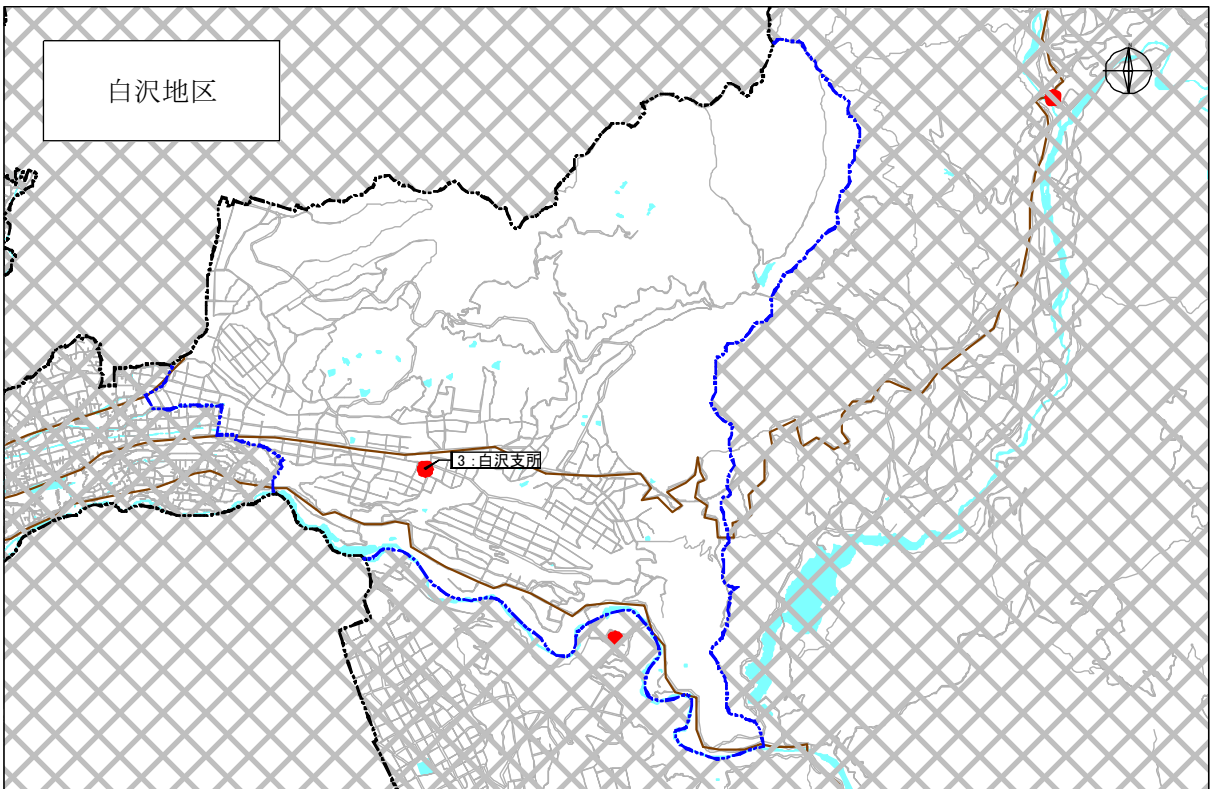
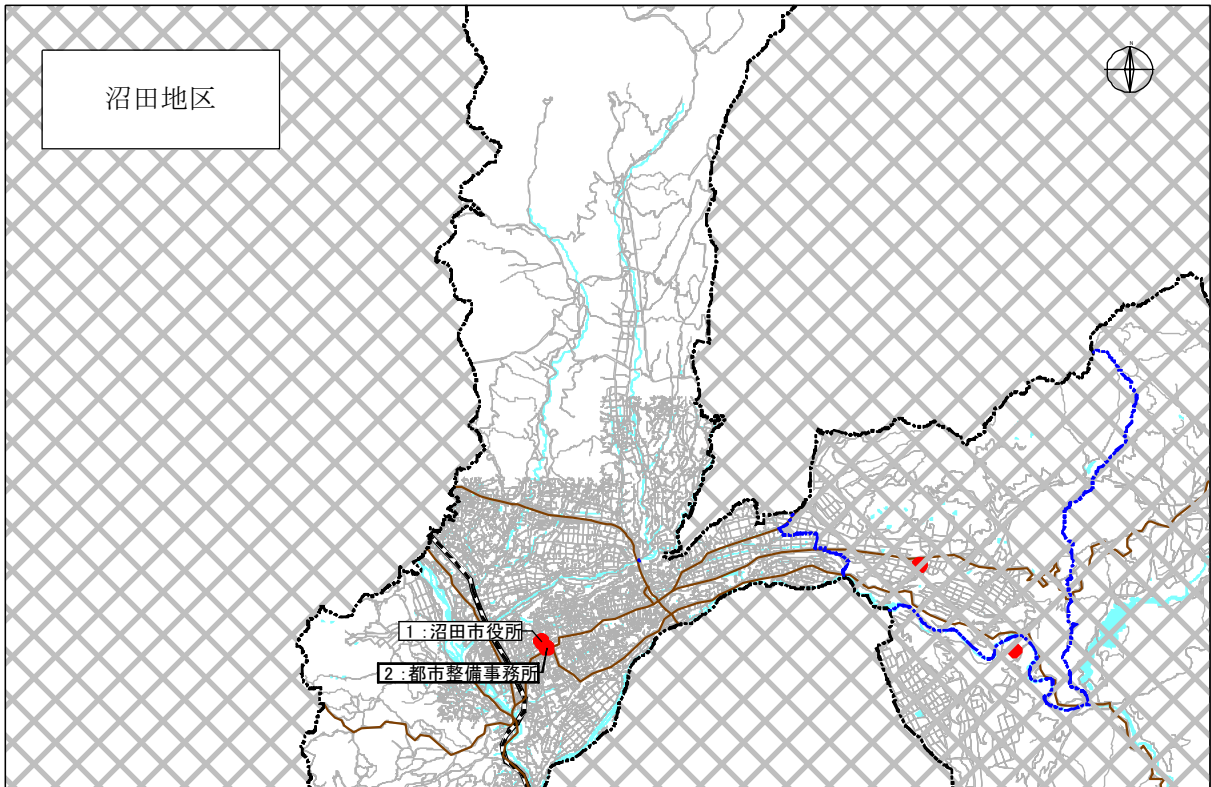
・民営化が可能な施設は民営化を検討する。

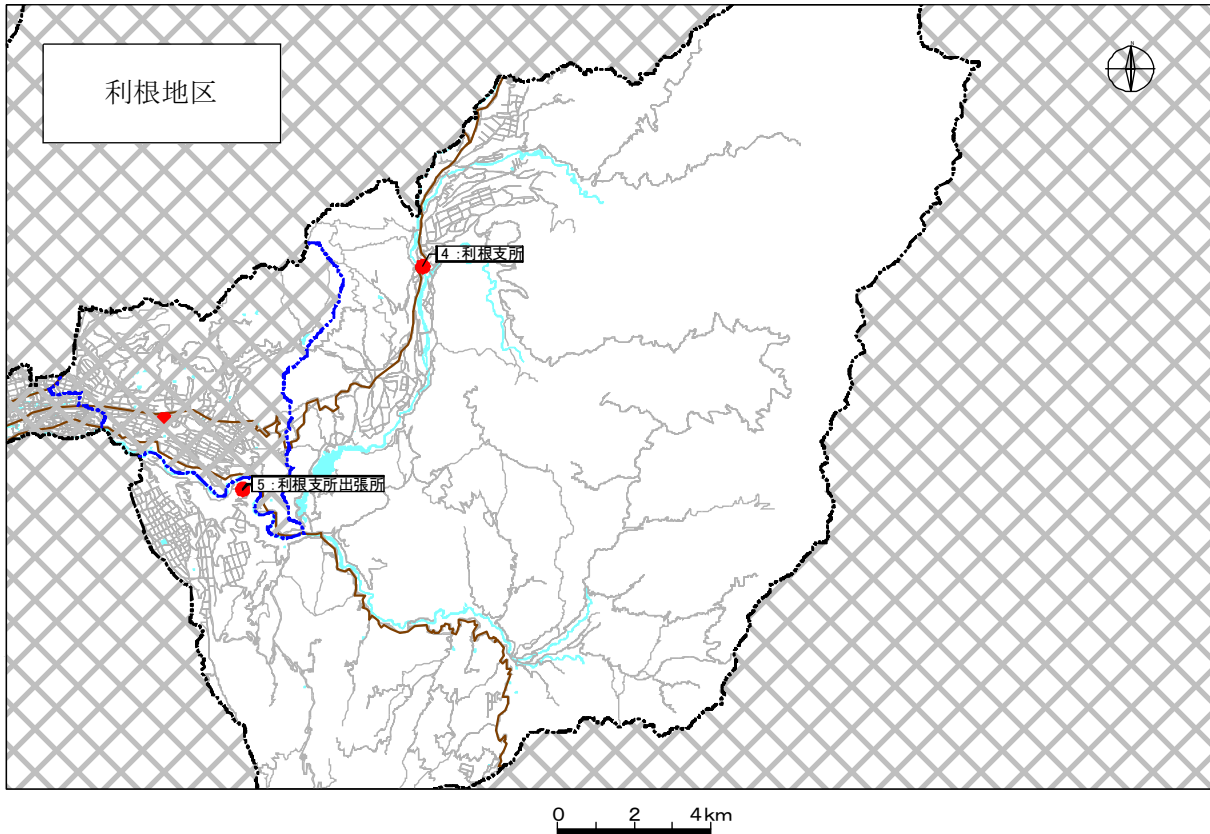
【長寿命化・計画修繕】

・今後とも維持する施設は、予防保全型の維持管理により長寿命化を図る。

⑦行政系施設

【庁舎等】





図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定※2
1	沼田市役所	西倉内町780	5272.09	昭和39(1964)	51	要改修	×
2	都市整備事務所	中町858-1	188.37	平成10(1998)	17	新耐震	×
3	白沢支所	白沢町平出135-1	3518.00	平成3(1991)	24	新耐震	×
4	利根支所	利根町追貝37	3510.03	昭和55(1980)	35	要改修	×
5	利根支所出張所	利根町輪組235	206.88	昭和64(1989)	26	新耐震	×

※1) 新耐震：新耐震基準で建築された建物。改修済み：旧耐震基準の建物であるが、耐震改修により新耐震基準に準拠済みの建物。耐震性有：旧耐震基準の建物であるが、新耐震基準を満たす建物。要改修：旧耐震基準の建物であり、新耐震基準に準拠するためには耐震改修が必要な建物。不明：旧耐震基準の建物であり、耐震診断を行っていない建物。

※2) ○：災害時の避難所に指定されている施設。 ×：災害時の避難所に指定されていない施設。
 避難所とは、被災者が一定期間滞在できる「指定避難」と避難行動要支援者など一般の避難所では生活に支障をきたす人向けの「福祉避難所」のことを指す。

基本方針（方向性）

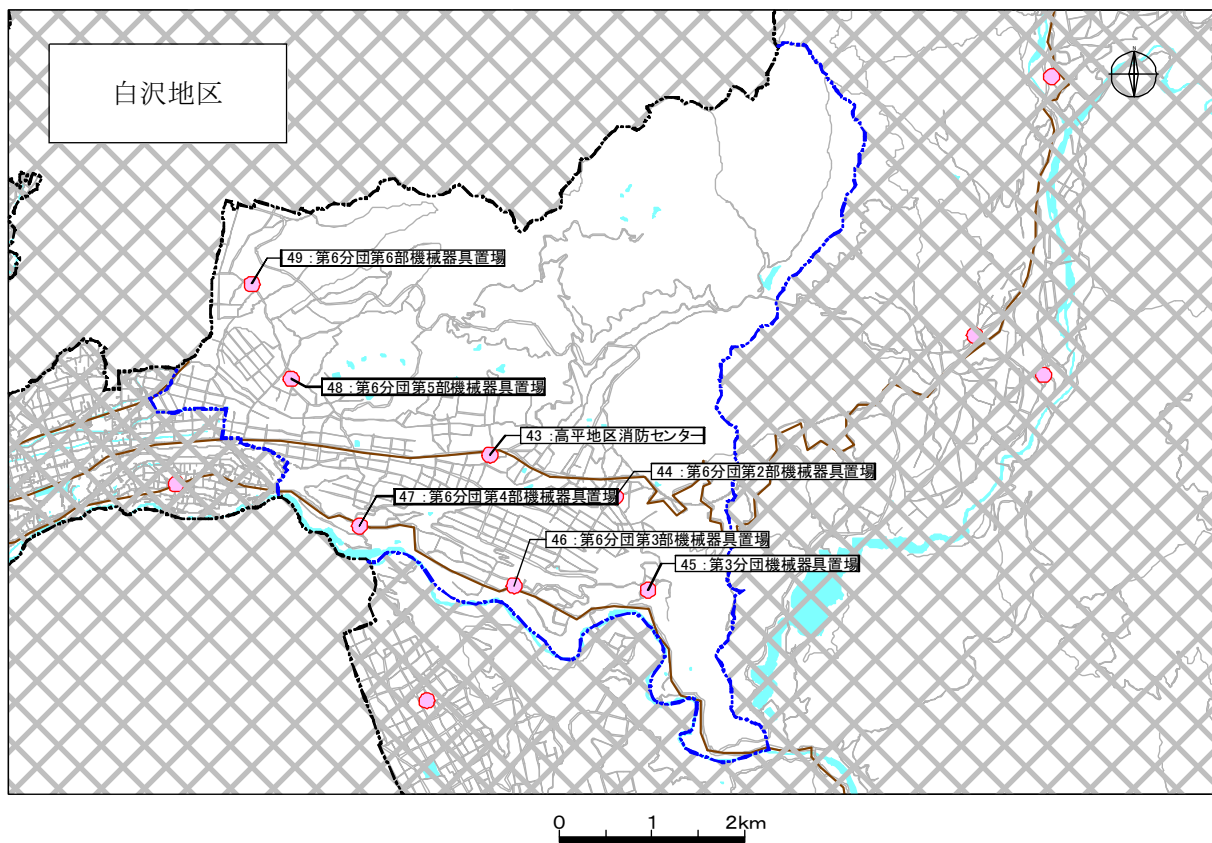
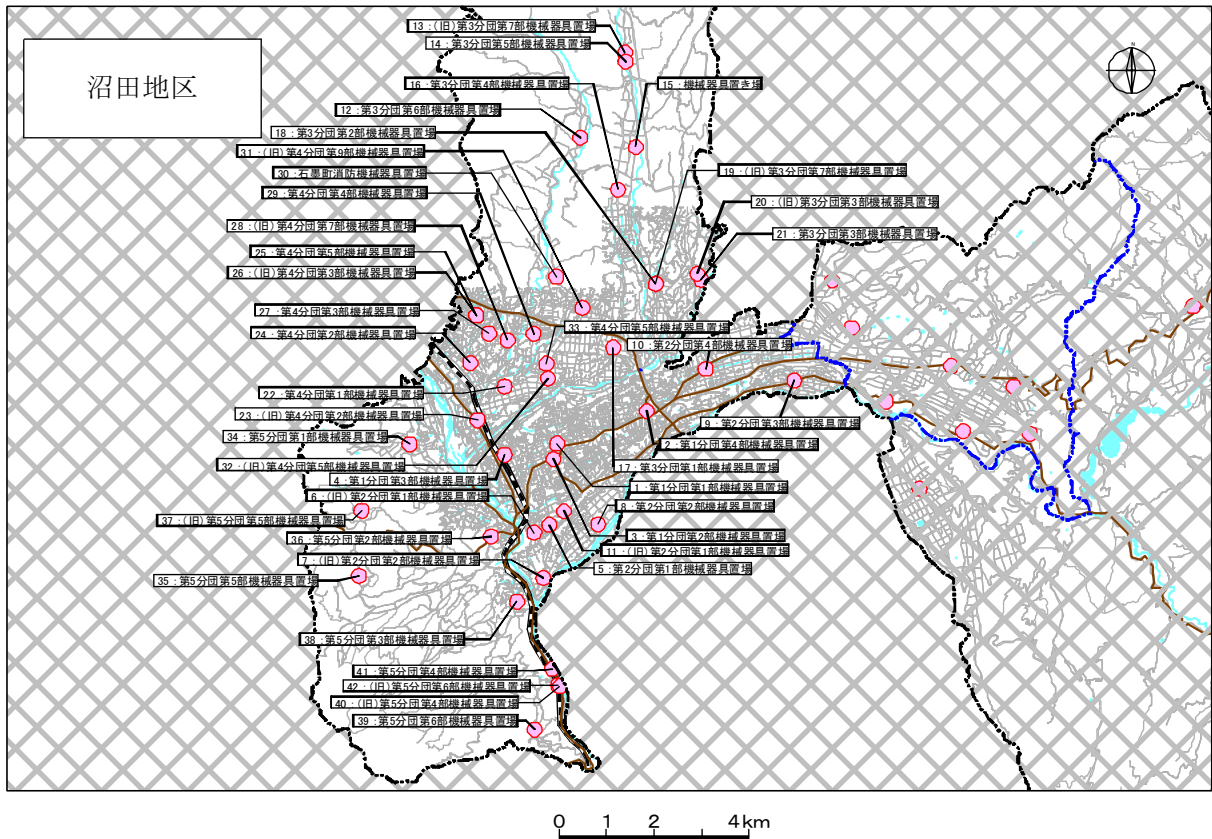
【複合化・多機能化】

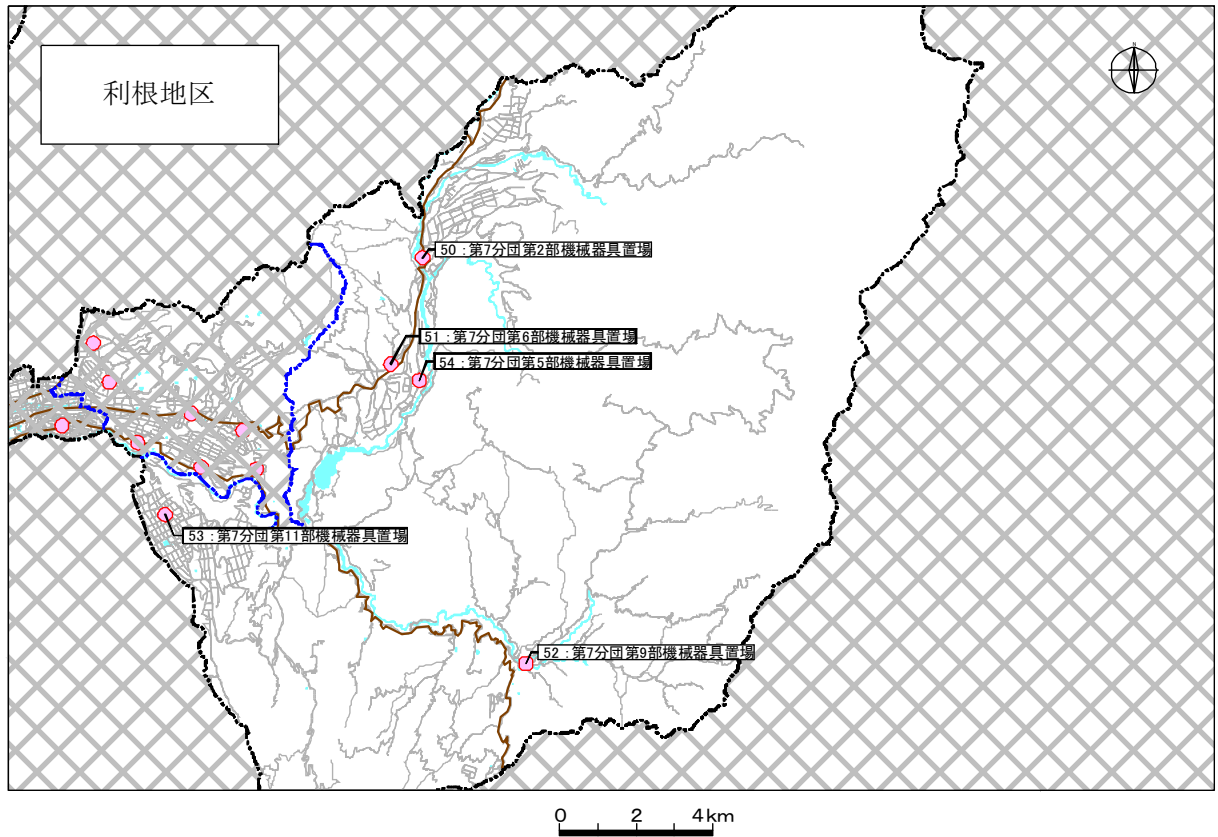
・他施設との複合化・多機能化を検討する。

【長寿命化・計画修繕】

・維持する施設は、予防保全型の維持管理により長寿命化を図る。

【消防施設】





図面 番号	施設名	所在地	施設総延 床面積 (㎡)	建築年度		耐震化 状況※1	避難所 指定 ※2
				建築年度	築年数		
1	第1分団第1部機械器具置場	材木町286-3	64.58	平成6(1994)	21	新耐震	×
2	第1分団第4部機械器具置場	桜町4742-6	59.20	平成15(2003)	12	新耐震	×
3	第1分団第2部機械器具置場	中町1148-3	57.96	平成28(2016)	-	新耐震	×
4	第1分団第3部機械器具置場	薄根町4142-4	48.43	昭和60(1985)	30	新耐震	×
5	第2分団第1部機械器具置場	戸鹿野町530-5	53.83	平成28(2016)	-	新耐震	×
6	(旧)第2分団第1部機械器具置場	戸鹿野町622-1	18.26	昭和48(1973)	42	不明	×
7	(旧)第2分団第2部機械器具置場	新町243-4	19.83	昭和54(1979)	36	不明	×
8	第2分団第2部機械器具置場	沼須町622-4	44.71	平成14(2002)	13	新耐震	×
9	第2分団第3部機械器具置場	上久屋町1866	48.04	平成15(2003)	12	新耐震	×
10	第2分団第4部機械器具置場	横塚町1189-16	22.80	昭和52(1977)	38	不明	×
11	(旧)第2分団第1部機械器具置場	栄町123-甲	36.36	昭和53(1978)	37	不明	×
12	第3分団第6部機械器具置場	佐山町1158-5	48.02	平成12(2000)	15	新耐震	×
13	(旧)第3分団第7部機械器具置場	上発知町1060	19.44	昭和49(1974)	41	不明	×
14	第3分団第5部機械器具置場	上発知町1130-1	53.82	平成16(2004)	11	新耐震	×
15	機械器具置き場	中発知町928-4	28.98	-	-	不明	×
16	第3分団第4部機械器具置場	発知新田町468-1	53.82	平成17(2005)	10	新耐震	×
17	第3分団第1部機械器具置場	岡谷町493	79.48	平成19(2007)	8	新耐震	×
18	第3分団第2部機械器具置場	奈良町687-1	48.02	平成8(1996)	19	新耐震	×
19	(旧)第3分団第7部機械器具置場	奈良町687-1	29.20	昭和49(1974)	41	不明	×

図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定※2
20	(旧) 第3分団第3部機械器具置場	秋塚町453	26.63	昭和48(1973)	42	不明	×
21	第3分団第3部機械器具置場	秋塚町460	44.71	平成11(1999)	16	新耐震	×
22	第4分団第1部機械器具置場	下沼田町749-5	55.47	平成9(1997)	18	新耐震	×
23	(旧) 第4分団第2部機械器具置場	硯田町60-16	12.45	昭和44(1969)	46	不明	×
24	第4分団第2部機械器具置場	井土上町1127-1	19.44	昭和50(1975)	40	不明	×
25	第4分団第5部機械器具置場	原町183	18.30	昭和46(1971)	44	不明	×
26	(旧) 第4分団第3部機械器具置場	原町183-1	15.30	昭和46(1971)	44	不明	×
27	第4分団第3部機械器具置場	堀廻町268-4	55.89	平成19(2007)	8	新耐震	×
28	(旧) 第4分団第7部機械器具置場	大釜町540		昭和53(1978)	37	不明	×
29	第4分団第4部機械器具置場	善桂寺町216-3	19.44	昭和51(1976)	39	不明	×
30	石墨町消防機械器具置場	石墨町1504-2	30.50	—	—	不明	×
31	(旧) 第4分団第9部機械器具置場	戸神町333-2	64.94	平成4(1992)	23	新耐震	×
32	(旧) 第4分団第5部機械器具置場	町田町241-1	39.66	昭和53(1978)	37	不明	×
33	第4分団第5部機械器具置場	町田町993	53.83	平成25(2013)	2	新耐震	×
34	第5分団第1部機械器具置場	上川田町2604-2	48.02	平成10(1998)	17	新耐震	×
35	第5分団第5部機械器具置場	下川田町4736	47.57	平成21(2009)	6	新耐震	×
36	第5分団第2部機械器具置場	下川田町543-2	56.30	平成7(1995)	20	新耐震	×
37	(旧) 第5分団第5部機械器具置場	今井町217	45.24	昭和48(1973)	42	不明	×
38	第5分団第3部機械器具置場	屋形原町1216-3	48.02	平成13(2001)	14	新耐震	×
39	第5分団第6部機械器具置場	岩本町871	21.00	—	—	不明	×
40	(旧) 第5分団第4部機械器具置場	岩本町286-6	40.71	昭和48(1973)	42	不明	×
41	第5分団第4部機械器具置場	岩本町98-11	53.83	平成24(2012)	3	新耐震	×
42	(旧) 第5分団第6部機械器具置場	岩本町840-5	44.71	平成13(2001)	14	新耐震	×
43	高平地区消防センター	白沢町高平278-1	107.84	平成9(1997)	18	新耐震	×
44	第6分団第2部機械器具置場	白沢町生枝1480-3	77.80	平成10(1998)	17	新耐震	×
45	第3分団機械器具置場	白沢町岩室817-7	48.00	平成9(1997)	18	新耐震	×
46	第6分団第3部機械器具置場	白沢町尾合906-1	85.23	平成7(1995)	20	新耐震	×
47	第6分団第4部機械器具置場	白沢町平出768-1	72.27	平成8(1996)	19	新耐震	×
48	第6分団第5部機械器具置場	白沢町上古語父1426-2	84.24	平成8(1996)	19	新耐震	×
49	第6分団第6部機械器具置場	白沢町下古語父616-1	50.29	平成17(2005)	10	新耐震	×
50	第7分団第2部機械器具置場	利根町追貝93-8	213.95	平成8(1996)	19	新耐震	×
51	第7分団第6部機械器具置場	利根町大原1154-2	115.11	平成14(2002)	13	新耐震	×
52	第7分団第9部機械器具置場	利根町根利908-4	102.90	平成16(2004)	11	新耐震	×

図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定※2
53	第7分団第11部機械器具置場	利根町多那2544	107.65	平成12(2000)	15	新耐震	×
54	第7分団第5部機械器具置場	利根町老神625-1	34.15	平成18(2006)	9	新耐震	×

※1) 新耐震：新耐震基準で建築された建物。改修済み：旧耐震基準の建物であるが、耐震改修により新耐震基準に準拠済みの建物。耐震性有：旧耐震基準の建物であるが、新耐震基準を満たす建物。要改修：旧耐震基準の建物であり、新耐震基準に準拠するためには耐震改修が必要な建物。不明：旧耐震基準の建物であり、耐震診断を行っていない建物。

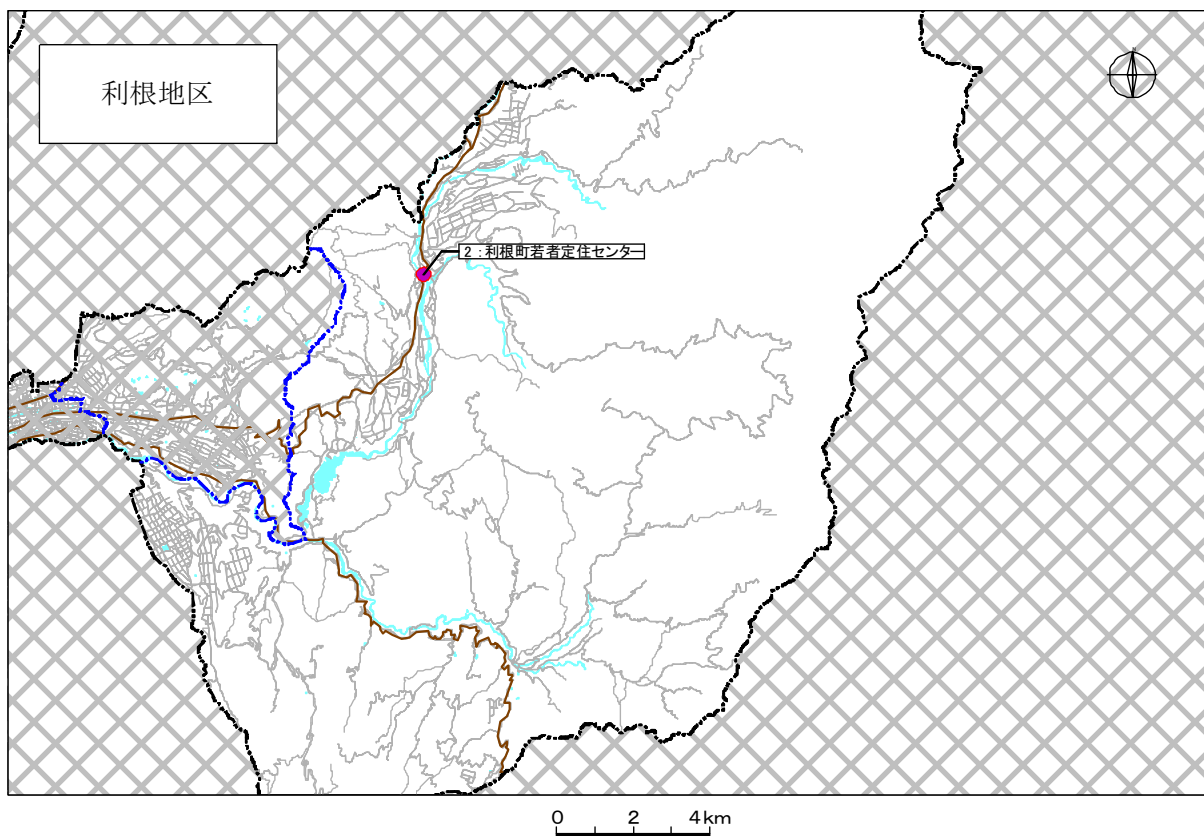
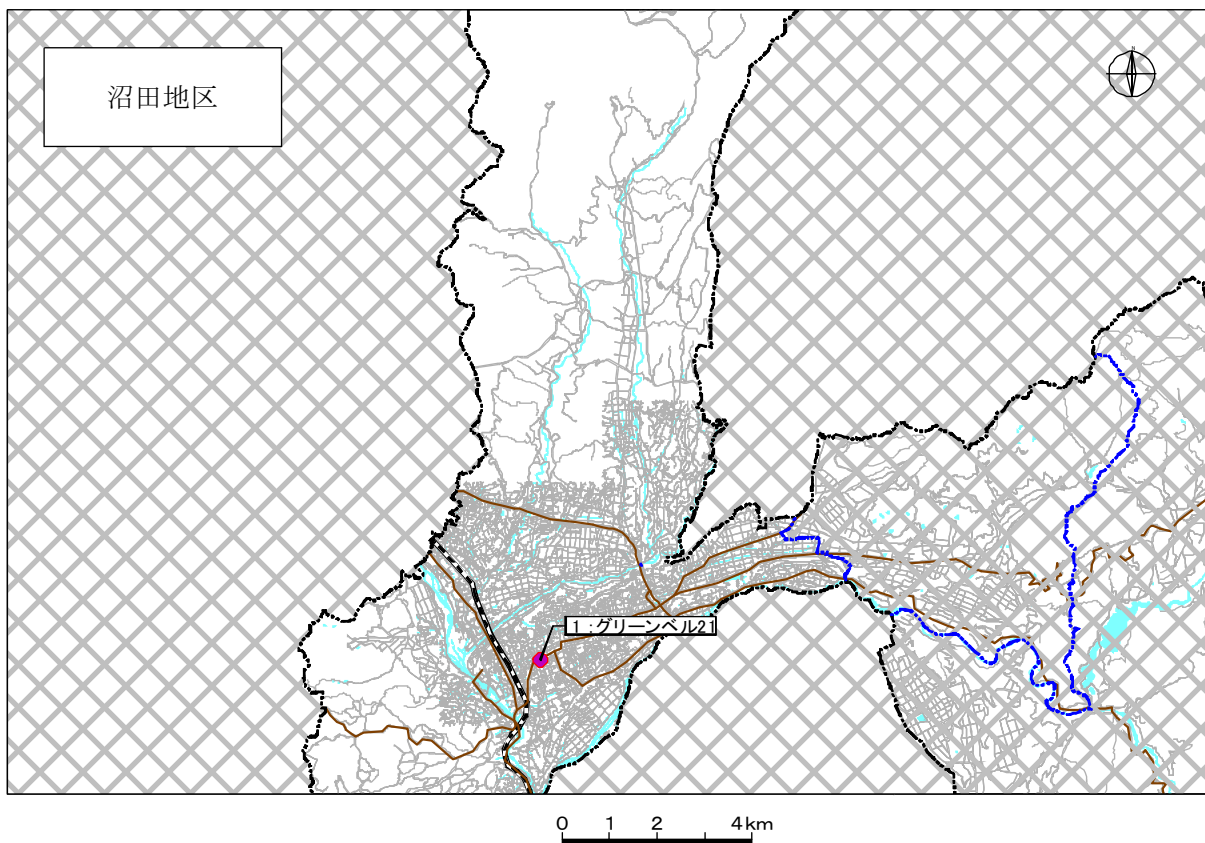
※2) ○：災害時の避難所に指定されている施設。 ×：災害時の避難所に指定されていない施設。
 避難所とは、被災者が一定期間滞在できる「指定避難」と避難行動要支援者など一般の避難所では生活に支障をきたす人向けの「福祉避難所」のことを指す。

基本方針（方向性）

【長寿命化・計画修繕】

- ・耐震基準を満たさない施設の更新を検討する。
- ・維持する施設は予防保全型の維持管理により長寿命化を図る。

【その他行政系施設】



図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定※2
1	グリーンベル21	下之町888	41047.65	平成5(1993)	22	新耐震	×
2	利根町若者定住センター	利根町追貝16-1	840.50	平成5(1993)	22	新耐震	×

※1) 新耐震：新耐震基準で建築された建物。改修済み：旧耐震基準の建物であるが、耐震改修により新耐震基準に準拠済みの建物。耐震性有：旧耐震基準の建物であるが、新耐震基準を満たす建物。要改修：旧耐震基準の建物であり、新耐震基準に準拠するためには耐震改修が必要な建物。不明：旧耐震基準の建物であり、耐震診断を行っていない建物。

※2) ○：災害時の避難所に指定されている施設。 ×：災害時の避難所に指定されていない施設。
 避難所とは、被災者が一定期間滞在できる「指定避難」と避難行動要支援者など一般の避難所では生活に支障をきたす人向けの「福祉避難所」のことを指す。

基本方針（方向性）

【複合化・多機能化】

・市の拠点施設として、周辺の施設を集約し、1施設多機能化による行政機能の複合化を図る。

【長寿命化・計画修繕】

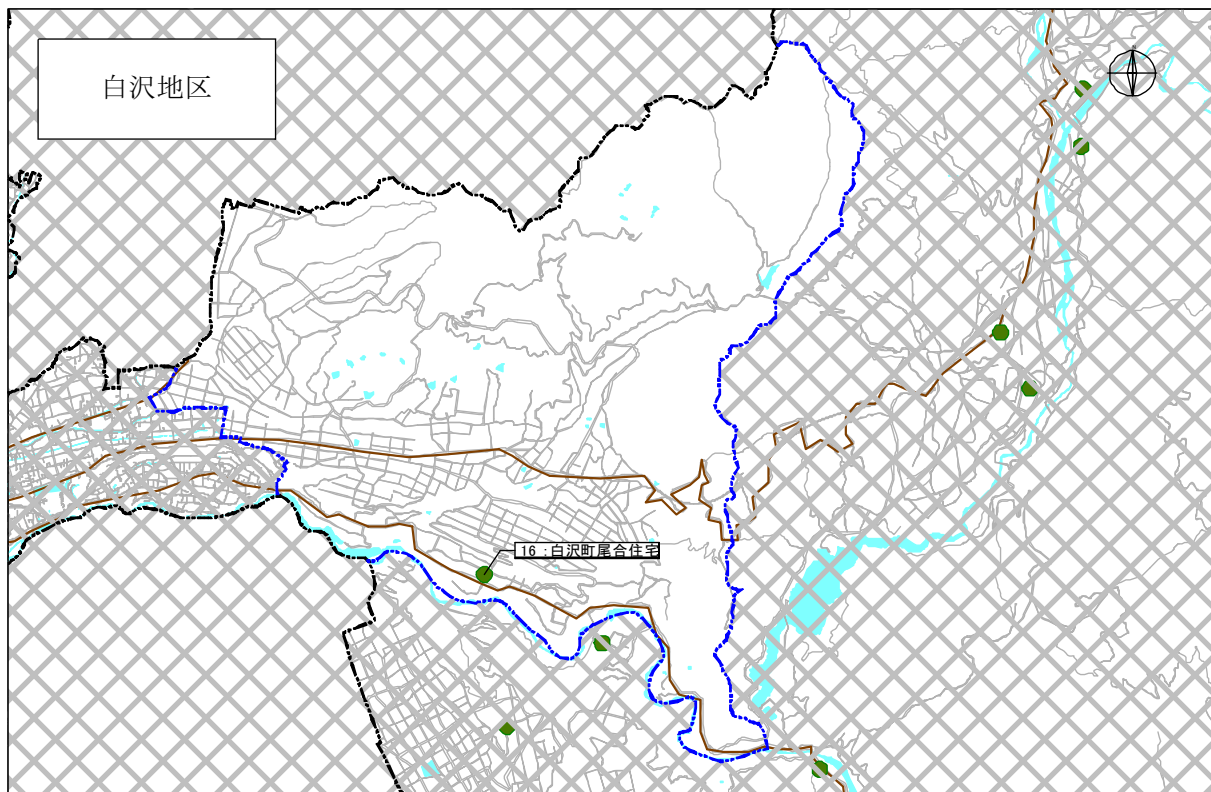
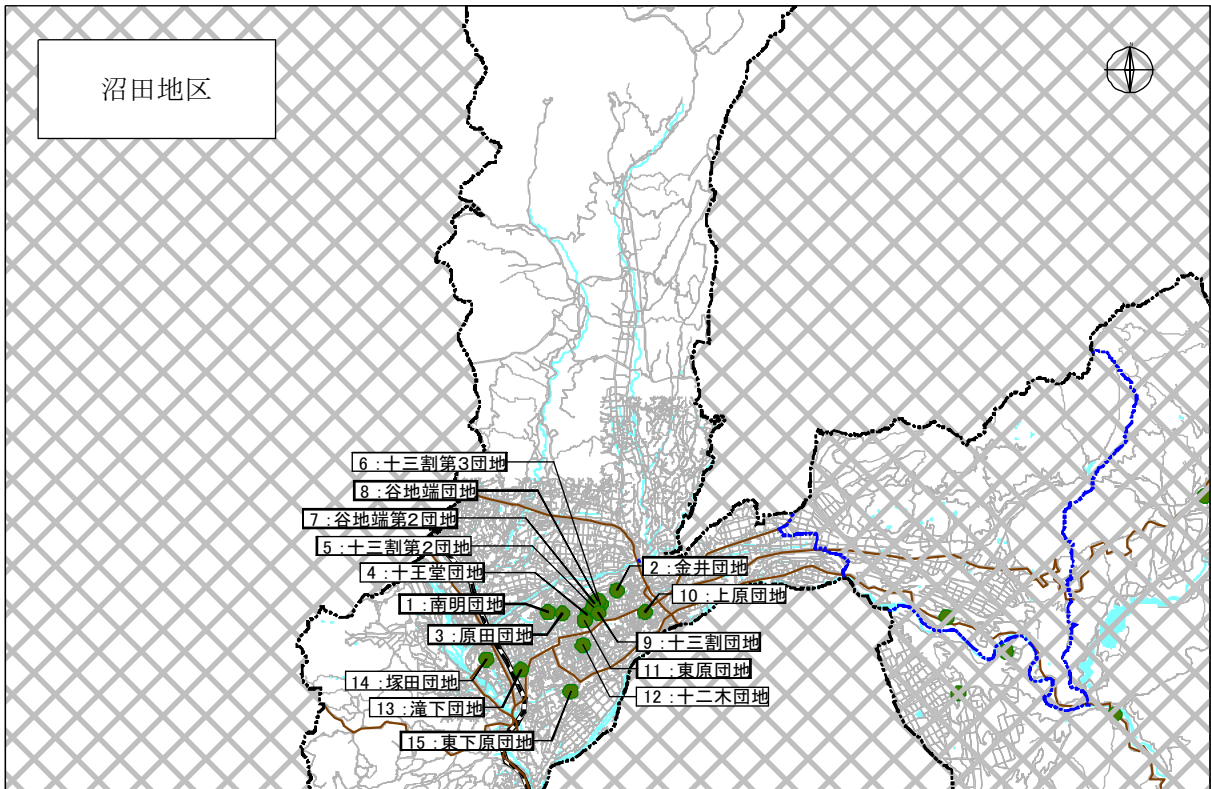
・維持する施設は、予防保全型の維持管理により長寿命化を図る。

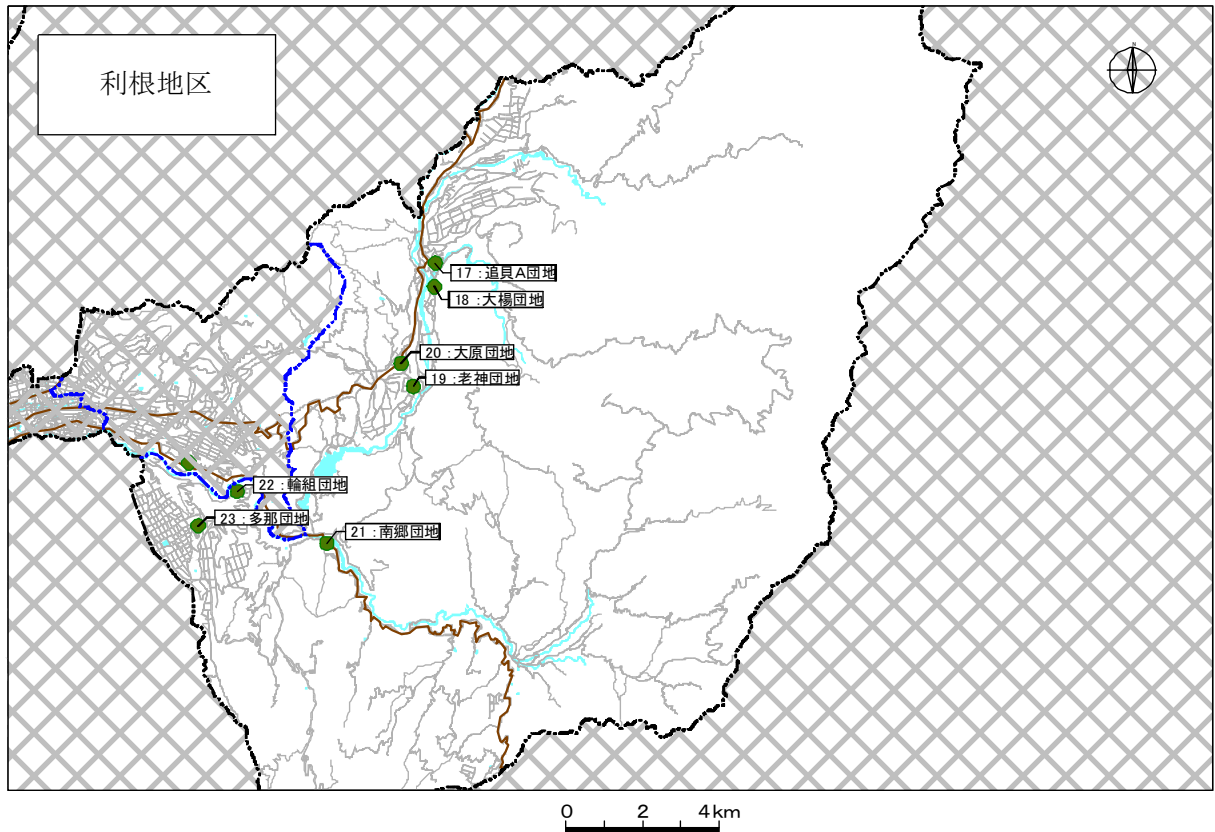
【複合化】

・複合化されており、今後は利用需要を勘案した規模の適正化を図る。

⑧公営住宅

【公営住宅】





図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定※2
1	南明団地	柳町2542	381.72	昭和36(1961)	54	不明	×
2	金井団地	高橋場町4916	774.22	昭和50(1975)	40	耐震性有	×
3	原田団地	高橋場町2168	822.18	昭和47(1972)	43	耐震性有	×
4	十王堂団地	高橋場町2006-2	231.36	昭和32(1957)	58	不明	×
5	十三割第2団地	高橋場町2014-1	510.18	昭和42(1967)	48	不明	×
6	十三割第3団地	高橋場町2026-4	414.80	昭和45(1970)	45	不明	×
7	谷地端第2団地	高橋場町2114-1	5290.73	平成5(1993)	22	新耐震	×
8	谷地端団地	高橋場町2109-1	591.84	昭和35(1960)	55	不明	×
9	十三割団地	桜町1989-1	976.66	昭和31(1956)	59	不明	×
10	上原団地	上原町1716-36	549.48	昭和34(1959)	56	不明	×
11	東原団地	東原新町1902-1	257.40	昭和45(1970)	45	不明	×
12	十二木団地	西原新町1490-1	594.96	昭和29(1954)	61	不明	×
13	滝下団地	清水町4357	1022.55	昭和51(1976)	39	耐震性有	×
14	塚田団地	薄根町3343-4	432.12	昭和47(1972)	43	耐震性有	×
15	東下原団地	栄町21-1	4407.14	昭和53(1978)	37	耐震性有	×
16	白沢町尾合住宅	白沢町尾合636-2	44.60	—	—	不明	×
17	追貝A団地	利根町追貝338	309.68	平成4(1992)	23	新耐震	×
18	大楊団地	利根町大楊977	309.44	平成5(1993)	22	新耐震	×

図面番号	施設名	所在地	施設総延床面積(m ²)	建築年度	築年数	耐震化状況※1	避難所指定※2
19	老神団地	利根町老神641	1240.40	平成5(1993)	22	新耐震	×
20	大原団地	利根町大原1546-1	1300.40	平成8(1996)	19	新耐震	×
21	南郷団地	利根町日影南郷69-1	322.22	平成4(1992)	23	新耐震	×
22	輪組団地	利根町輪組44-2	310.96	平成6(1994)	21	新耐震	×
23	多那団地	利根町石戸新田74	624.96	平成7(1995)	20	新耐震	×

※1) 新耐震：新耐震基準で建築された建物。改修済み：旧耐震基準の建物であるが、耐震改修により新耐震基準に準拠済みの建物。耐震性有：旧耐震基準の建物であるが、新耐震基準を満たす建物。要改修：旧耐震基準の建物であり、新耐震基準に準拠するためには耐震改修が必要な建物。不明：旧耐震基準の建物であり、耐震診断を行っていない建物。

※2) ○：災害時の避難所に指定されている施設。 ×：災害時の避難所に指定されていない施設。
 避難所とは、被災者が一定期間滞在できる「指定避難」と避難行動要支援者など一般の避難所では生活に支障をきたす人向けの「福祉避難所」のことを指す。

基本方針（方向性）

【長寿命化・計画修繕】

・維持する施設は、予防保全型の維持管理により長寿命化を図る。

【公民連携】

・空き家の有効活用、民間施設の借り上げや更新時には PFI 方式等を検討する。

【必要性の検討】

・必要性の低い施設は廃止を検討する。